



## NPO PTPL “ともいき” 便り No.173

令和元年（2019年）6月22日発行

### ■夏至（げし） 令和元年6月22日から7月6日までの節気

先日、梅シロップを仕込みました。いつもは氷砂糖を使うのですが、今回は生協で買っている「花見糖」を使ってみました。「花見糖」の原料は国産サトウキビ100%。産地は鹿児島県奄美諸島の沖永良部島と喜界島、そして沖縄県宮古島の3島だそうです。茶色くて少しザラザラした感じですが、さあ、どんなシロップになるでしょう。楽しみです。梅仕事の季節。梅酒を仕込んだ方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

二十四節気では、6月22日から7月6日まで「夏至」の節気に入ります。「夏至」は二十四節気の基本要素である、「四立（立春・立夏・立秋・立冬）二至（夏至・冬至）二分（春分・秋分）」のひとつで、一年で一番昼の時間が長い日で、翌日から冬至に向かって少しずつ短くなっていきます。「日本の364日季節の道しるべ」（日本気象協会 マガジンハウス）によると夏至の日、東京では昼間は14時間35分間ほど。梅雨の時期なので日照時間が短く、実際に夏の暑さを感じるのは約1ヶ月ほど先になります。

6月23日はオリンピックデー。1894年（明治27年）の6月23日、フランスのクーベルタン男爵の提唱により、オリンピック復興に関する国際会議がパリで開かれました。そこで、第一回アテネオリンピック大会（1896年）開催を決議し「国際オリンピック委員会（IOC）」が組織されました。オリンピックの基本精神は「スポーツを通じて相互理解と友好の精神を養い、平和でより良い世界の建設に貢献する」ことです。日本の初参加は大正元年ストックホルム（スウェーデン）で開かれた第五回大会。2020年、第32回オリンピックが東京で開催されますが、1964年の第18回東京オリンピックから56年ぶりとなります。56年前、小学生だった私は開会式でブルーインパルスが空に描いた五色の輪が上空にふわふわ流れてきたのを友だちと仰ぎ見た記憶があります。それとうろ覚

えですが新幹線で東京から大阪に行って仕事を終えて帰ってきたらまだ陸上競技が続いていて驚いたという話も聞いたような気がします。東海道新幹線は1964年10月1日に開業し、同年10月10日に東京オリンピック開会式。小学生の私でも記憶に残るくらいですから大きなプロジェクトだったのですね。来年のオリンピック、小学生の孫にはどんな記憶が残るのでしょうか。

(Olympic day はともいき暦 <http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2019/>)

6月30日は「夏越しの祓え」です。6月末日と12月末日（年越しの祓え）に行われる祓えの行事で、犯した罪や穢れを除き去るために神社に設置された茅（ちがや）で作った輪をくぐります。我が家では愛犬と一緒に年に2回、茅の輪をくぐりにいきます。夏は浅草神社。冬は築地の波除神社です。ただ今年は愛犬が18歳になり、自分で歩くことがほとんどできません。抱っこして茅の輪をくぐることになりそうですが、体重が11キロ。こちらも体力つけておかないと。また、6月30日には「水無月」という和菓子も食べます。昔、宮中では氷を食べて暑気払いをする風習があったのですが、氷は大変貴重なもので庶民が手に入れることはできませんでした。そこで氷の一片をかたどった三角形の「外郎」に厄払いの意味のある「小豆」を散らして作った和菓子が「水無月」です。庶民の美味しい知恵ですね。

7月1日は富士山の山開き。7月6日から8日は台東区下谷の真源寺に朝顔市がたちます。江戸時代から続く市で約200軒の露店が出て賑わいます。夏の風物詩です。去年は熊谷（埼玉県）で歴代最高気温を塗り替える41度1分を観測しました。今年はこの記録が破られないことを願うばかりです。皆様、くれぐれも体調に気をつけてお過ごしください。

すとう あさえ (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 会員)

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

ジャパネスク「令和の唄」。

HEAVENESEのマレさんがジャパネスク「令和の唄」をつくりました。

「令和の唄」は、これからの世界の、日本の、日本人の追い求める「美しい調

和」、つまり「ともいき」の世界の唄だと思います。

人と人、人と自然の美しい調和を考えながら映像をつくってみました。

是非、ゆっくりとご覧ください。ご意見などいただけたら幸いです。

ジャパネスクのメッセージ映像をご覧ください。

[www.japanesque.tokyo/message.html](http://www.japanesque.tokyo/message.html)

ジャパネスクの「日本を見る」の映像「芒種の候」をご覧ください。

<http://www.japanesque.tokyo/look.html>

一節気前になりますが、「芒種の候」の映像の中に、「カイコ」が「さなぎ」になる時に口から繊維を出してつくって、つくる穀状の繭の映像がご覧いただけます。この糸が生糸の原料です。

自然の神秘、不思議さには驚かされます！！（自然はすべての生命の根源といえるでしょう。）

普段から身の回りの自然にも注目して観察してみてください。

一日一回、「ともいき暦」を！！（ともいき暦の芒種の節気の映像もお楽しみください）

<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2019/>

## 日本 2019 ジャパネスク

日本の歴史を学ぼう。

「もっと知りたい。これが日本、これも日本。」

勝田 祥三 (NPOPTPL 理事長)

■事務局便り

- ここ数日は、梅雨の中休みか、晴天が続きます。洗濯物が気持ちよさそうに風になびいています。

ジャパネスク「令和の唄」がジャパネスクサイトにアップされました。とても日本的な中にも神秘的なメロディー、音楽が伝える素晴らしく、かつ力強いメッセージが込められている楽曲です。ぜひ、お聞きください。

- 日本というものを基盤において活動する NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FB をご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」：<http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」：<http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/>

「タピラス」：<http://www.tapirus.tv/>

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

- 会員募集のご案内

NPO 活動（ジャパネスク運動）を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしくお願ひします。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話：03-6432-5911 FAX：03-6432-5912 Email：info@ptpl.or.jp